



2022.2.5

No. 337

MONTHLY

れんごう

北海道

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者 藤盛敏弘
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

「ほっかいどう若者応援プロジェクト」 延べ1万4,000名の学生へ「食の支援」届け、事業は終了へ

コロナ禍で困窮する一人暮らし学生への「食」の支援を目的として、2021年1月にスタートした「ほっかいどう若者応援プロジェクト」。道内企業・団体、労組、道民から頂いた約3,300万円の寄付や協賛物資を活かし、昨年2月から12月まで、延べ36大学45キャンパス、約1万4,000名の学生に食料支援を行ってきた。

第3弾までに予定の配付を終えた若者応援プロジェクト実行委員会は、これまでの成果と課題を総括して「食の支援」事業を終結することとしている。プロジェクトに賛同し多くの浄財を寄せて頂いた加盟組合、組合員の協力に感謝申し上げ、活動を振り返る。

■ほっかいどう若者応援プロジェクトの設立と地域の取り組み

コロナ禍で困窮する一人暮らし学生に支援の手を差しのべるため、連合北海道、道労福協、道生協連、大学生協事業連合北海道地区の4団体は2021年1月、「ほっかいどう若者応援プロジェクト」を設立して「食の支援」を行うこととし、協賛寄付の募集や配付準備に着手した。

「支えよう地域の力で」をスローガンに、地域でも、地協やブロック労福協が大学生協と連携して地域実行委員会を立ち上げ、地元大学の学生支援に動いた。

■「食の支援」第1弾・第2弾で19大学24キャンパス・8,500人分を配付

第1弾では2月9・10日に北海道大学、第2弾として4月23日から7月21日まで、計19大学24キャンパスにおい

て約8,500人分の食料を配付した。スタートアップの北大では、コロナ禍で学生の窮状を伝える報道が反響を呼び、多くの企業・団体、個人から問合せや寄付の申し出が相次いでプロジェクトに弾みを付ける契機となった。

第2弾からは札幌圏以外の地域でも支援が始まり、地域実行委員会が管内の企業や団体、労組、個人から募った寄付金や協賛物資を活用して支援内容を追加した。加えて、大学生協はないが地元と関わりの深い6大学でも支援が行われ、プロジェクト事業を広げることができた。

この間、5月から6月にかけて感染状況が悪化し、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発出され、一部で日程変更を余儀なくされたが、夏休みが始まる前に予定の配付を完了した。



【第3弾】11月9日 北海道教育大学岩見沢校



【第3弾】10月20日 北星学園大学

■コロナ禍に直面する学生の切実な状況

プロジェクトでは食料配付と合わせてアンケートを行い、学生らに困っていることや支援で期待していることを記入していただいた。コロナ禍でバイトがなくなり収入が減った、遠隔授業ばかりで友達と会えないなど、多くの学生が生活の厳しさに耐え、勉学や進路に悩み、孤独感や精神的な苦しさを訴えている。

また、シフトカットや時短営業でバイト収入が減るにも関わらず、休業手当が支払われない学生が少なくない。今回のプロジェクトでは、労基法26条「休業手当」や「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」の情報も加えた「働くみんなにスターターBOOK」を配付した。

【困窮する学生の声(抜粋)】

- アルバイトなどの収入がないため親に負担をかけて生活しています。また、コロナ禍で人と接する機会が減っているので、アルバイトの紹介やコミュニティの紹介などあればこの生活にも明るい兆しが差すのではないかと考えています。
- 生活費を切り詰めるのにまず食費から削るので、今回のような食料支援がありがたいです。
- バイトは入れているのですが、時間が短いためあまり稼げず、教科書代が高いので中古で買ってもギリギリでした。これからまた学年が上がり、新しい

- 教科書が増えるとなると大変です。
- 看護学生なのでバイトができません。そのため生活費だけで毎月ひっ迫しています。特に冬はガス代などかかるお金も増えるため困窮しています。
- ひとり自室で過ごす時間が大幅に増え、気分が落ち込む日が続いています。現在は保健センターにてカウンセリングを受けつつ過ごしていますが、似たような境遇にある学生も多くいると思うので、金銭面以外でのお悩み相談会などを開催していただけると嬉しいです。

■3,300万円の寄付を集約～広がる支援の輪～

ほっかいどう若者応援プロジェクトの活動は、多くの善意に支えられてきた。昨年3月から開始した協賛寄付は12月末現在、378の企業・団体(うち労組関係240)、151名の個人から約3,300万円が寄せられた。そのうち地域実行委員会が地域で集めた約600万円の寄付金は、地元大学での支援に活用された。また、道内の食品メーカーや農協、生協など企業・団体24社から様々な協賛物資が提供され、大いに学生を喜ばせた。

若者応援プロジェクトは、地域の共感を呼び、支援の輪を広げるきっかけともなった。道内各地で、自治体や市民有志、大学、地元飲食店等によって様々な学生支援が取り込まれるなど、地域の力が、「食」の支援を通じて学生の「学び」と「心」を支えたのである。

■第3弾終了! 17大学21キャンパス・5,900名の学生へ「食の支援」届ける

下期に入り、10月13日の道教育大札幌校からスタートした第3弾は、12月23日の千歳科学技術大学を最後に予定した配付をすべて終え、17大学21キャンパス、約5,900名分の「食の支援」を届けることができた。

第3弾の配付先は、2巡目の大学が中心であるが、東京農大オホーツク校や千歳科学技術大学など、地域のつながりにより新たな支援ができた。前半は、衆議院解散総選挙の時期と重なり、プロジェクト実行委員会の関わりは限られたが、大学生協や学生委員会、大学が第2弾の経験を活かして運営の中心となり、スムーズに準備が進められたことも収穫である。

【第3弾の配布実績】

	配布日	配布数		配布日	配布数
教育大 札幌	10月13日(水)	100	教育大 釧路	10月15日(金)	200
北星学園大	10月20日(水)	150	釧路公立大	10月21日(木)	200
酪農学園大	11月4日(木)~11月5日(金)	500	北見工大	11月4日(木)~11月5日(金)	300
札幌大	11月5日(金)	150	帯広畜産大	11月8日(月)	200
小樽商大	11月12日(金)	200	教育大 岩見沢	11月9日(火)	150
札幌学院大	11月16日(火)~11月17日(水)	200	はこだて未来大	11月11日(木)	250
北海学園大	11月27日(土)	500	教育大 旭川	11月16日(火)~11月17日(水)	200
北海道大 本学	12月10日(金)	1,000	教育大 函館	11月19日(金)	300
千歳科技大★	12月20日(月)~12月23日(木)	152	室蘭工大	11月24日(水)	600
札幌圏		2,952	北海道大 水産	12月4日(土)	100
★は生協のない大学			東農大網走校★	12月6日(月)	300
			旭川大	12月8日(水)	200
全道	合計	5,952	地方圏	合計	3,000

「日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加に関する申し入れ」を実施

連合北海道と北海道農民連盟、北海道退職者連合、DPI北海道、北海道平和運動フォーラム、立憲民主党北海道、国民民主党北海道の7団体は、12月4日～17日の間に過去最大規模の4100人が参加して行われる「日米共同訓練(レゾリュート・ドラゴン)」の規模縮小と、この共同訓練に組み込まれる在沖縄海兵隊のオスプレイの移転訓練中止を求め、12月1日に在札幌米国領事館と北海道へ、12月2日には防衛省に対し申し入れを行った。

道へは、オスプレイの運用について「中止を国に求める」「情報の収集と公開」を求め、さらに「関係自治体と対応体制の構築」「共同訓練の規模縮小を国に求める」など6項目を申し入れた。

冒頭、連合北海道藤盛事務局長が「オスプレイの騒音・重低音は地域の基幹産業である酪農業に極めて悪影響を及ぼす。コロナ禍で生乳需要激減など非常に大変な思いをされており、さらに負担を強いることは許されない。また、北方領土が隣接する北海道・根室でのこうした大規模な訓練は隣国ロシアを刺激し、『領土返還の解決』に向けた機運をそくものである」と述べた。引き続き、立憲民主党北海道梶谷幹事長が「共同訓練には一定程度の効果があっても、地域にとって十分な対応とはなっていない。また米軍のオスプレイは事故が多く危険性のある機体だ。運用には厳しさを持って望んでいただきたい。しっかりした情報開示をはじめ申し入れ事項により様々な対応を求める」と指摘した。

平和運動フォーラム佐藤環樹代表からは「オスプレイは飛行日時やルートなどの飛行計画が公表されていない。前回の共同訓練時にも訓練期間前にオスプレイが飛来した。飛行計画の情報開示は必要。国に強く働きかけていただきたい」と申し入れた。

対応した浦本副知事は「まずもって道民の皆様の安全・安心が確保されることが大前提。地域の産業事情から酪農家さんへ配慮した訓練時間や騒音の測定についても私から要請したところ。道としても周辺4町の皆様と連携をとりながら、出来る限りの訓練情報の開示について交渉し、地域の皆様との共有を図り、道民の皆様の不安、支障が軽減されるように努めて参りたい」と述べた。

防衛省への申し入れは連合北海道皆川道民運動局長が「安保法から5年がたち自衛隊と米軍の、ますますの一体化が進んでおり懸念している。これまでの矢臼別演習場での強襲上陸を任務とする米海兵隊の移転訓練と大規模な日米共同訓練により、ロシアは北方領土への軍備配備を進めている。共同訓練の規模縮小を求める。オスプレイ飛行については、米軍機にも飛行計画の提出義務はある。その情報を公開していないのは国交省と防衛省だ。ドクターヘリや防災ヘリも飛ぶ以上、飛行計画は開示すべきだ」と、日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ運用の中止を申し入れるとともに、特にオスプレイについては情報公開と「低空飛行」「夜間飛行」は行わないことを申し入れた。

防衛省からは「陸上自衛隊及び米海兵隊がそれぞれの指揮に従い共同で作戦を実施する場合の連携強化と共同対処能力の向上を図るもの。また同時に沖縄の負担を軽減するものでありご理解いただきたい。期間中でも情報があれば速やかに関係自治体の皆様へお知らせしたい。オスプレイの飛行に際し、米軍は最大限の安全対策と日米間の合意を遵守するものと承知しており、本訓練においても地元の皆様への影響が最小限となるよう引き続き米側に求めていく。低空飛行、夜間飛行については隊員の技能維持・向上を図ること、即応体制という軍隊の機能を維持するうえで不可欠な要素でありご理解いただきたい。酪農地帯であるので搾乳時間に配慮するよう防衛省から求めていく」と述べた。



在札幌米国領事館では連合北海道藤盛事務局長が青森県での米軍F16戦闘機の燃料タンク投棄にもふれオスプレイの移転訓練の中止を申し入れ、対応したアンドリュー・リー総領事は「地域・地元からの大切な意見として承った。在日米軍と大使館へ伝える。訓練については安全第一がもちろんであり、オスプレイについては私が現地に行き確認したい」と述べた。

連合北海道は今回の日米共同訓練とオスプレイの参加に対し産別・地協・地区連合より、防衛大臣・外務大臣、在日本国大使館・在札幌米国領事館、北海道知事に対して打電行動を行った。また、新型コロナウイルス感染予

防の観点から集会・デモ行進等は行わなかったが、啓発と世論喚起を促すため矢白別にオスプレイが飛来する12月5日から9日の間に、札幌市内及び近隣と、釧根地協による釧根エリア全ての市町村で流し街宣を行った。

今後も連合北海道は、矢白別演習場への米海兵隊の実弾射撃移転訓練、また千歳基地への米空軍戦闘機訓練移転、そしてオスプレイが参加し規模拡大が続く日米共同訓練などに強く反対し、北海道の軍縮と平和の実現に向けた運動を強化していく。

〈この記事のアドレス〉
<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=5786>

WEB完結型も、対面型も！
 ろうきんのローンは
みんなのための
応援金利
 2022年2月1日より、新規金利を引下げております。

NEW 教育ローン(証書貸付)・無担保住宅ローン 限定
万が一のとき、ローン残高が0円に!
 ろうきん団体信用生命保険を付帯できるようになりました。

※[WEB完結型教育ローン][福祉型教育ローン]は対象外です。
 ※団体信用生命保険を付帯した場合、通常金利に年0.20%上乗せになります。
 ※ローン残高が0円になるには所定の条件があります。
 詳しくは(ろうきん)へお問合せください。

木村 愛里

対面型	欲しい車を手に入れるチャンス 轟ローン (マイカーローン)	入学時や入学後の費用も安心 教育ローン	マイホームやリフォームの資金に 無担保住宅ローン	必要な時にATMでお借入れ 教育ローン 【カード型】
------------	--	-------------------------------	------------------------------------	---

WEB完結型	車両購入代金のお振込までおまかせ 轟ローン (マイカーローン)	入学時や入学後の費用も安心 教育ローン	※借入には年収等の諸条件がございますので、詳しくは(ろうきん)へお問い合わせください。 ※審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。	詳しくは(ろうきん)HPまたはコチラから
---------------	--	-------------------------------	---	----------------------

さらにおトクな轟ローンの仲間たちです!

エコカー購入なら 轟エコ ローン	【お便りあし】 下記の車両の購入にご利用される方 ●ハイブリッド自動車●グリーンディーゼル車●電気自動車●燃料電池自動車●プラグインハイブリッド車●その他環境性能、燃費性能に優れた車種●福祉車両(※身障者用に車両を改造したものを含みます。)	女性なら 轟しどろ ディ	29歳以下なら 轟とどろ ヤング
--------------------------------------	--	----------------------------------	--------------------------------------

お問い合わせは
 北海道ろうきん店舗、またはコールセンターへ
 北海道ろうきんコールセンター
0120-5-109-26
 ●ご利用時間/AM9:00~PM5:00 土・日・祝日、年末年始は休業します。

※この内容は2022年2月1日現在のものです。

<https://www.rokin-hokkaido.or.jp>
 北海道ろうきん 検索

ろうきん SHOKIN

「北海道ろうきん」は、道内で活動するNPO、ボランティア団体を応援しています。



2月の主な動き

イベントカレンダー

- 14日(月) 14:00/苫小牧市
金属機械部門連絡会 拡大幹事会
- 16日(水) 16:00/連合北海道会議室
資源・化学・エネルギー部門連絡会
- 17日(木) 13:30/連合会館 (WEB併用)
中央執行委員会
- 18日(金) 15:00/連合北海道会議室 (WEB併用)
流通・食品・建設・一般部門および
中小パート共闘連絡会 合同会議

- 21日(月) 16:00/連合北海道会議室
情報・サービス部門連絡会
- 22日(火) 11:00/道庁
春季生活闘争北海道要請
- 22日(火) 16:00/連合北海道会議室
交通・運輸部門連絡会
- 25日(金) 10:15/京王プラザH札幌
第4回執行委員会
- 25日(金) 13:30/WEB
第3回地協事務局長会議
- 25日(金) 15:00/WEB
連合北海道ブロック代表者会議

春季生活闘争討論集会

- 5日(土) 13:30
上川地協ブロック/旭川市
- 5日(土) 13:30
釧根地協/釧路市
- 5日(土) 13:30
空知地協/岩見沢市
- 19日(土) 13:30
後志地協/小樽市